

# 環境活動のあゆみ

## 環境活動年表



## 環境省ガイドライン対照表

### 「環境報告ガイドライン」 ~2008年版~

<記載項目>

〈We do! 2009 掲載ページ〉

1. 基本的項目: BI

BI-1 経営責任者の緒言	3~4
BI-2 報告に当たっての基本的要件	
BI-2-1 報告の対象組織・期間・分野	1裏表紙
BI-2-2 報告対象組織の範囲と環境負荷の捕捉状況	19
BI-3 事業の概要(経営指標を含む)	7~22
BI-4 環境報告の概要	
BI-4-1 主要な指標等の一覧	7~8,17~22,29~32,36,40
BI-4-2 事業活動における環境配慮の取組に関する目標、計画及び実績等の総括	27~28
BI-5 事業活動のマテリアルバランス(インプット、内部循環、アウトプット)	29~30

2. 環境マネジメント指標: MPI

MPI-1 環境マネジメントの状況	
MPI-1-1 事業活動における環境配慮の方針	25~28
MPI-1-2 環境マネジメントシステムの状況	25~26
MPI-2 環境に関する規制の遵守状況	36
MPI-3 環境会計情報	31~32
MPI-4 環境に配慮した投融資の状況	31~32
MPI-5 サプライチェーンマネジメント等の状況	29~30
MPI-6 グリーン購入・調達状況	27~28,40
MPI-7 環境に配慮した新技術、DfE等の研究開発の状況	27~28,33
MPI-8 環境に配慮した輸送に関する状況	27~28,34
MPI-9 生物多様性の保全と生物資源の持続可能な利用の状況	—
MPI-10 環境コミュニケーションの状況	27~28,37~38,47~50,53~54
MPI-11 環境に関する社会貢献活動の状況	27~28,37~38,47~50
MPI-12 環境負荷低減に資する商品・サービスの状況	27~30,33~34

3. オペレーション指標: OPI

OP-1 総エネルギー投入量及びその低減対策	29~30,35,40
OP-2 総物質投入量及びその低減対策	29~30,40
OP-3 水資源投入量及びその低減対策	29~30,36,40
OP-4 事業エリア内で循環的利用を行っている物質等	35~36,38,40
OP-5 総製品生産量又は総商品販売量	29~30,40
OP-6 温室効果ガスの排出量及びその低減対策	27~30,33~36,40
OP-7 大気汚染、生活環境に係る負荷量及びその低減対策	40
OP-8 化学物質の排出量、移動量及びその低減対策	36
OP-9 廃棄物等総排出量、廃棄物最終処分量及びその低減対策	27~30,35~36,40
OP-10 総排水量等及びその低減対策	—

4. 環境効率指標: EEI

環境配慮と経営との関連状況	31~32
---------------	-------

5. 社会パフォーマンス指標: SPI

社会的取組の状況	
① 労働安全衛生に関する情報・指標	52
② 雇用に関する情報・指標	51
③ 人権に関する情報・指標	52
④ 地域及び社会に対する貢献に関する情報・指標	37~38,47~50
⑤ 企業統治(コーポレートガバナンス)・企業倫理・コンプライアンス及び公正取引に関する情報・指標	11~14
⑥ 個人情報保護に関する情報・指標	13
⑦ 広範な消費者保護及び製品安全に関する情報・指標	6,43~46
⑧ 企業の社会的側面に関する経済的情報・指標	—
⑨ その他の社会的項目に関する情報・指標	—